

防犯マナーを身につけましょう

細かい注意点をあげました。めんどくさいと思われるかもしれません、心構えとして身につけてしまえば、何の苦にもなりません。
すべてはあなた自身を守るためのことなのです。

◇外出時は

- ・夜間の一人歩きはやめましょう。
- ・人通りが多く、明るい道を通りましょう。
- ・防犯ブザーを携帯し、いつでも使える状態にしておきましょう。

◇電車やバスに乗るときは

- ・女性が多い場所を選びましょう。
- ・周囲に対し、警戒しましょう。
- ・被害に遭ったときは、相手の手を振り払ったり、足を踏むなど、拒否の態度を見せるとともに、周りの人々に知らせ、助けを求めましょう。

◇エレベーターに乗るときは

- ・知らない男性と乗るのは避けましょう。
- ・危険な雰囲気を察したときは、エレベーターに乗ることを避けましょう。
- ・壁に背を向け、相手の動きがわかるように立ちましょう。
- ・各階のボタンが押せる位置に立ち、危険を感じたら、一番近い階で降りましょう。

◇本屋、レンタルビデオ店等に行ったときは

- ・不自然に紙袋や鞄を持っている人に注意しましょう。
- ・不自然にそばに寄ってくる人に注意しましょう。

◇自宅にいるときは

- ・郵便受けから郵便物が盗まれないように、鍵をつけましょう。
- ・洗濯物と一緒に男性用のものを干しましょう。また、下着は外に干さないようにしましょう。
- ・カーテンは女性と思わせる色柄は避け、厚手のものにしましょう。
- ・在宅時も玄関、窓の施錠はしっかりとおきましょう。2階以上の部屋であっても、夏場であっても、窓を開けたままにせず、施錠はしっかりとしましょう。
- ・来訪者に対しては、モニター付きインターホン、ドアスコープ、ドアチェーンを活用し、すぐにドアを開けないようにしましょう。
- ・ゴミを出すとき、個人情報が入ったものは、裁断してから捨てましょう。



